

製品名: PARP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80824**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	117kDa

抗原情報

遺伝子名	PARP
別名	PARP; PPOL; ADPRT; ADPRT1; PARP-1; pADPRT-1; PARP1
遺伝子 ID	142.0
SwissProt ID	P09874
免疫原	KLH に結合したヒト PARP の合成ペプチド。

背景

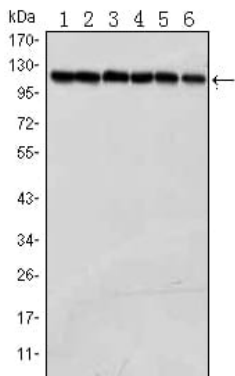
この遺伝子は、クロマチン関連酵素であるポリ(ADP-リボシル)トランスフェラーゼをコードしており、この酵素は様々な核タンパク質をポリ(ADP-リボシル)化によって修飾します。この修飾は DNA に依存しており、分化、増殖、腫瘍形成といった様々な重要な細胞

プロセスの制御に関与するほか、DNA 損傷からの細胞回復に関わる分子イベントの制御にも関与しています。さらに、この酵素はファンconi貧血の変異部位である可能性があり、1 型糖尿病の病態生理にも関与している可能性があります。

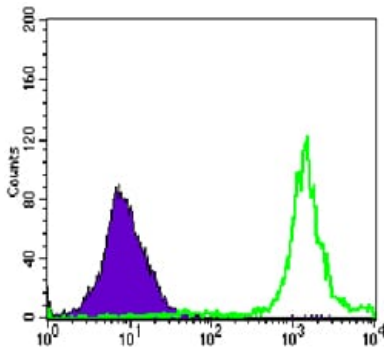
研究分野

アポトーシス

画像データ



Jurkat (1)、K562 (2)、Hela (3)、Raji (4)、THP-1 (5)、SW620 (6)細胞溶解物に対する PARP マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



抗 PARP mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。